

子どもの心の診療医の養成に関する一般精神科医向けの研修テキスト（仮題）

	頁 数	執筆者 (敬称略)	所 属
A. 総論			
I. 子どものこころの発達			
1. 正常な身体発達	1	深井善光	清瀬小児病院
2. 正常なこころの発達			
1) 乳幼児期	1	村瀬聡美	名古屋大学発達心理精神科教育研究センター
2) 学童期～青年期		皆川邦直	
3. 家族や周囲との関係			
1) 家族関係	1	竹内直樹	横浜市立大学医学部 小児精神神経科
2) 学校および友達関係	2	生地 新	北里大学大学院医療系研究科
II. 小児にこころの問題が生じる原因			
1. 遺伝			
2. 器質			
3. 心理社会的要因			
1) 性格要因	2	小野善郎	和歌山子ども・障害者相談センター
2) 環境要因		笠原麻里	
III. 小児の精神疾患の分類の概要			
1. ICD-10		十一元三	
2. DSM		青木省三	
IV. 子どものこころのとらえ方			
1. 病歴のと리카た			
1) 発達歴		原田 謙	
2) 家族歴	1	本間博彰	宮城県子ども総合センター
3) 成育歴	2	広沢郁子	メンタル神田クリニック
4) 現病歴	1	西田寿美	三重県立小児心療センター
2. 子どもの診療の仕方、ラポール			
1) 乳幼児期	2	吉田敬子	九州大学病院精神科 児童精神医学研究室
2) 学童期	2	金澤 治	埼玉医科大学 神経精神科・心療内科
3) 青年期	2	松田文雄	松田病院
3. 家族の問診のしかた		市川宏伸	
4. 身体的診察		松本英夫	
5. 心理検査			
1) 知能検査		上別府圭子	
2) 人格検査		森岡由紀子	
6. 臨床検査		山田佐登留	
V. 治療法			
1. 療育	1	黒川新二	札幌市立札幌病院静療院
2. 精神療法			
1) 非言語的	1	武井 明	旭川市立旭川病院精神科
2) 言語的	1	西村良二	福岡大学医学部 精神医学教室
3. 家族への対応	2	中村伸一	中村心理療法研究室
4. 薬物療法	1	棟居俊夫	金沢大学大学院医学系研究科脳情報病態学
VI. 他機関との連携			
1. 専門医療機関への紹介の仕方		豊永公司	
2. 他機関との連携	2	亀岡智美	大阪府こころの健康総合センター
VII. 子どもの問題に関係する社会資源			
1. 医療	1	小石誠二	名古屋大学医学部付属病院 親と子どもの心療部
2. 福祉		猪子香代	
3. 司法	1	高岡 健	岐阜大学医学部精神病理学分野
4. 児童相談所	1	小野善郎	和歌山子ども・障害者相談センター
5. 子育て支援センター	1	野邑健二	名古屋大学医学部付属病院 親と子どもの心療部
6. 児童福祉施設	1	水野智之	愛知県立心身障害児療育センター

7. 障害者手帳 8. 療育手帳 9. 特別児童手当	1	村瀬聡美 橋本大彦 若子理恵	名古屋大学発達心理精神科教育研究センター
B. 各論			
I. 発達障害			
1. F7 精神遅滞		中島洋子	
2. F80~82 学習障害	2	岡田 俊	よこはま発達クリニック
3. F84 広汎性発達障害	2	内山登紀夫	北海道大学大学院教育学研究科附属子ども発達臨床研究センター
4. F90 多動性障害		田中康雄	
5. 発達障害関連：てんかん		十一元三	
II. 発達障害以外			
1. F1~F5			
1) F1：物質使用による精神行動障害	1	松本俊彦	国立精神・神経センター精神保健研究所司法精神医学研究部
2) F2：統合失調症	1	賀古勇輝	北海道大学大学院医学研究科神経機能学講座精神医学分野
3) F3：気分障害	1	傳田健三	北海道大学大学院医学系研究科精神医学分野
4) F4：神経症性障害など	3	朝倉 聡	北海道大学保健管理センター 精神科
(1) F40：恐怖症性不安障害		小平雅基	
(2) F42：強迫性障害		岩井圭司	
(3) F43：重度ストレス反応及び適応障害		柴山雅俊	
(4) F44：解離性（転換性）障害	1	氏家 武	北海道こども心療内科氏家医院
(5) F45：身体表現性障害			
5) F5：生理的障害および身体的要因に関連した行動症候群	2	北川信樹	北海道大学大学院医学研究科神経機能学講座精神医学
(1) F50：摂食障害		松尾雅博	
(2) F51：非器質性睡眠障害			
6) F90~98	2	関 涉	法務省加古川学園・播磨学園
(1) F91：行為障害	2	水田一郎	神戸女学院大学人間科学部 心理・行動学科
(2) F93：分離不安障害		廣常秀人	
(3) F94：選択性緘黙		青木 豊	
(4) F94. 1：小児期の反応性愛着障害	2	金生由紀子	東京大学医学部付属病院 こころの発達診療部
(5) F95：チック症			
III. 注目すべき現象			
1. 不登校	1	根來秀樹	奈良県立医科大学 精神医学教室
2. ひきこもり	1	近藤直司	山梨県立精神保健福祉センター、山梨県中央児童相談所
3. 児童虐待	1	亀岡智美	大阪府こころの健康総合センター
4. いじめ	2	長尾圭造	国立病院機構 榊原病院
5. 家庭内暴力	1	飯田順三	奈良県立医科大学 精神医学教室
6. 自傷行為	1	松本俊彦	国立精神・神経センター精神保健研究所司法精神医学研究部
7. 自殺		笠原真理	
8. 多動	2	田中康雄	北海道大学大学院教育学研究科附属子ども発達臨床研究センター
9. 非行	2	中田洋二郎	立正大学 心理学部